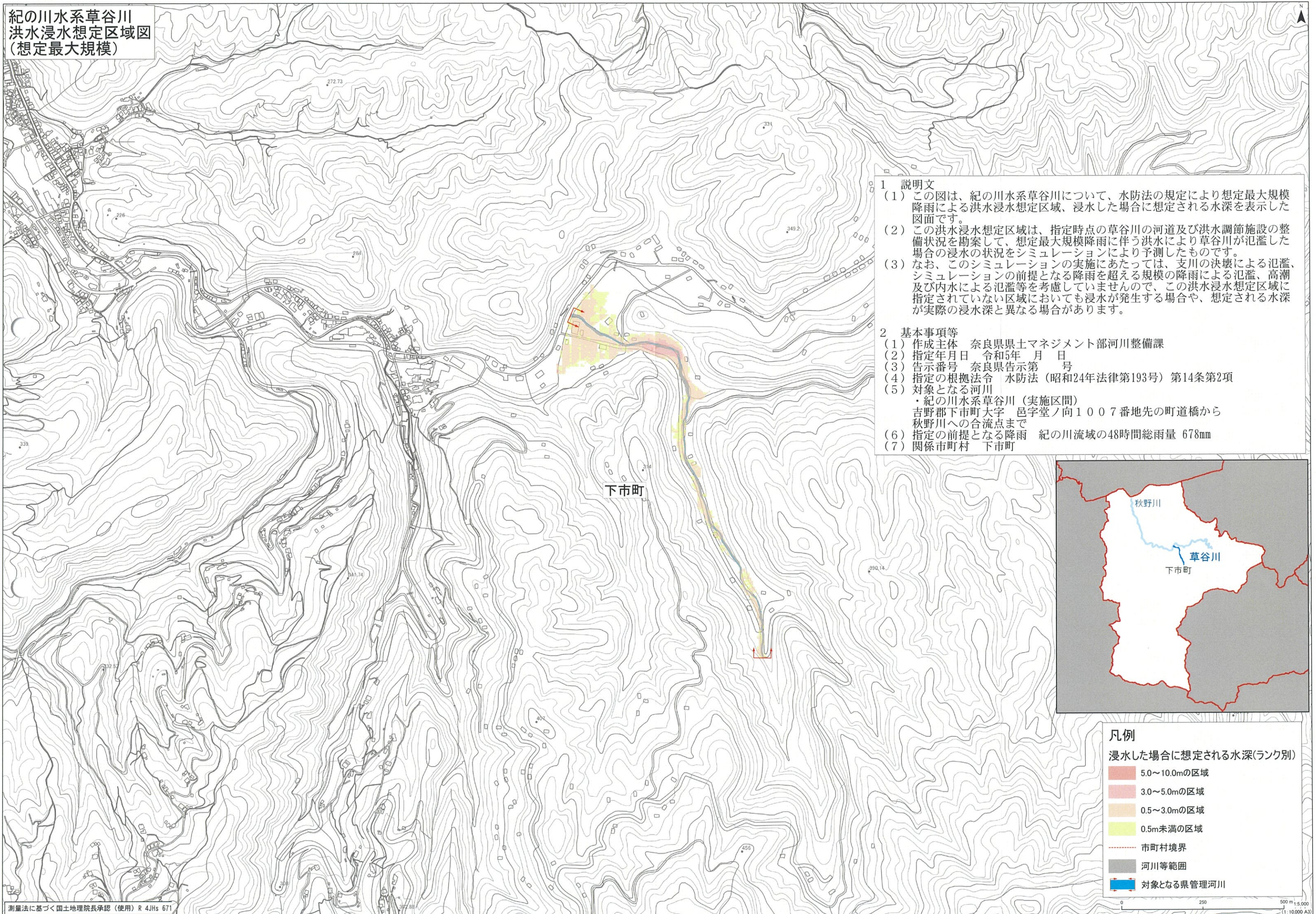
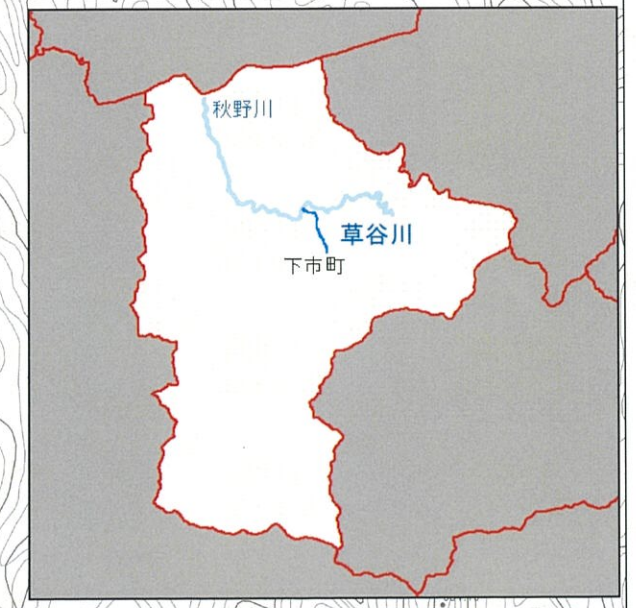


紀の川水系草谷川  
洪水浸水想定区域図  
(想定最大規模)

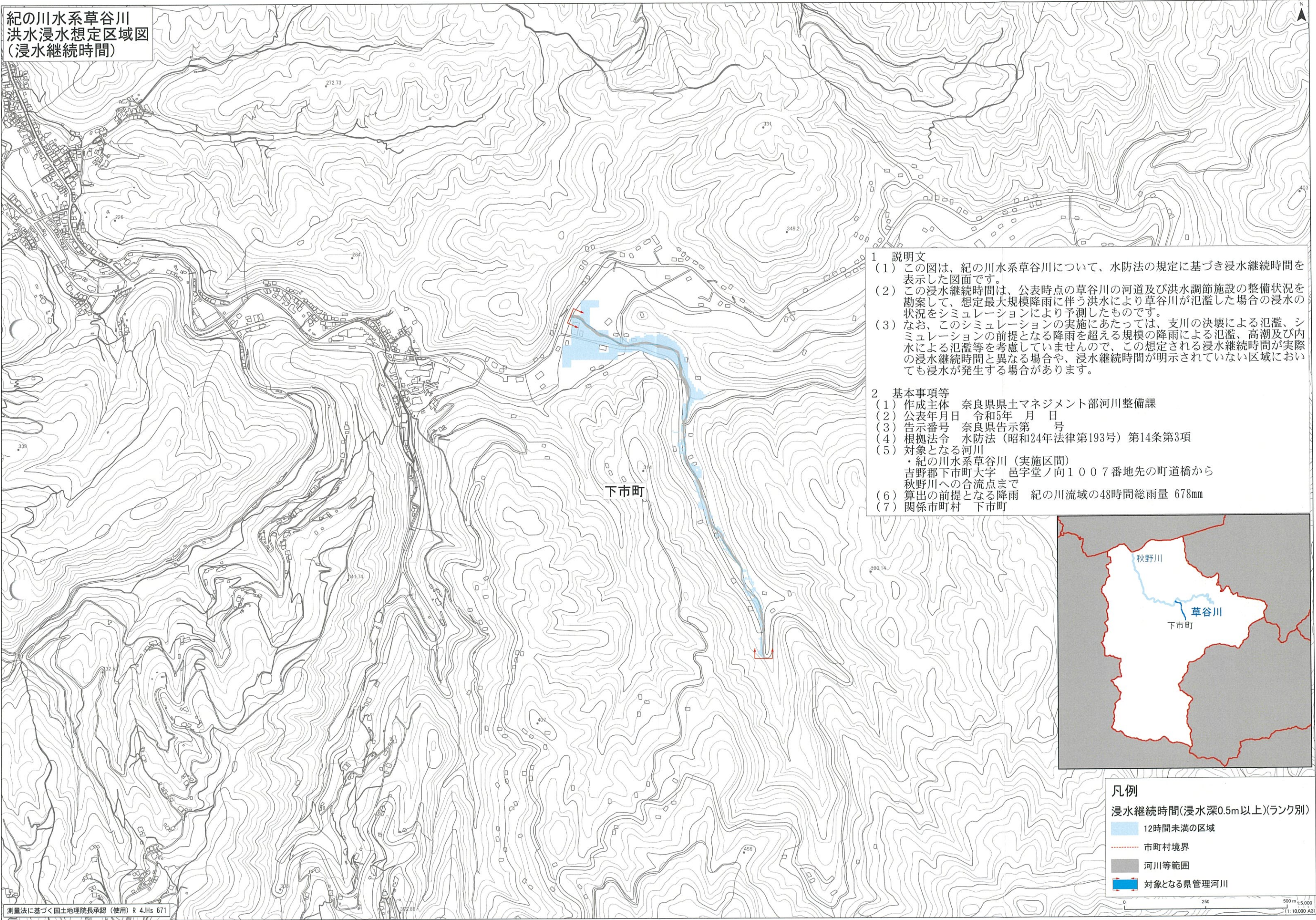


- 1 説明文
- (1) この図は、紀の川水系草谷川について、水防法の規定により想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の草谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により草谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 奈良県県土マネジメント部河川整備課
  - (2) 指定年月日 令和5年 月 日
  - (3) 告示番号 奈良県告示第 号
  - (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
  - (5) 対象となる河川  
・紀の川水系草谷川（実施区間）  
吉野郡下市町大字 邑字堂ノ向1007番地先の町道橋から  
秋野川への合流点まで
  - (6) 指定の前提となる降雨 紀の川流域の48時間総雨量 678mm
  - (7) 関係市町村 下市町



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 5.0～10.0mの区域
  - 3.0～5.0mの区域
  - 0.5～3.0mの区域
  - 0.5m未満の区域
  - 市町村境界
  - 河川等範囲
  - 対象となる県管理河川

紀の川水系草谷川  
洪水浸水想定区域図  
(浸水継続時間)



1 説明文

- (1) この図は、紀の川水系草谷川について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
- (2) この浸水継続時間は、公表時点の草谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により草谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。

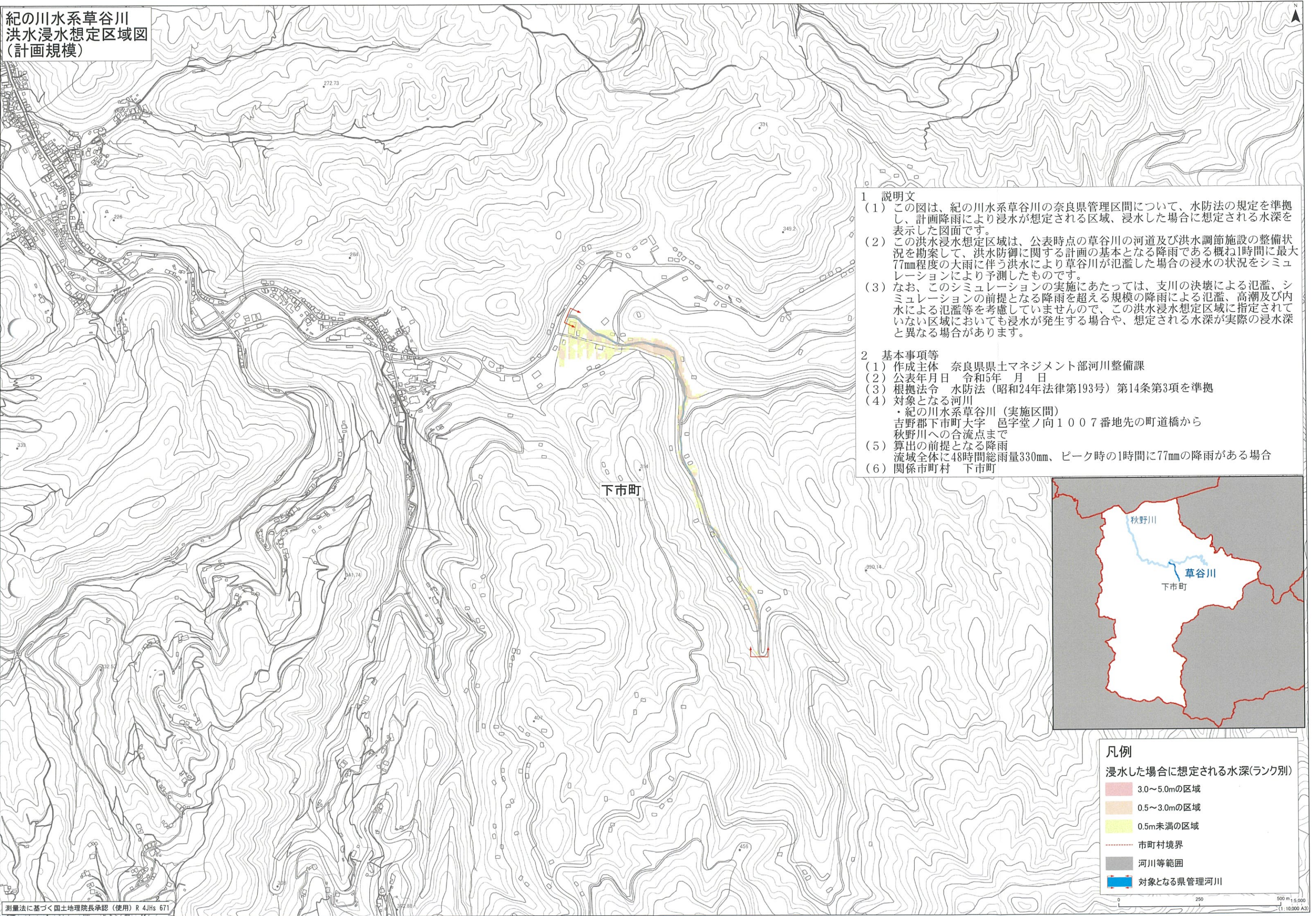
2 基本事項等

- (1) 作成主体 奈良県土木マネジメント部河川整備課
- (2) 公表年月日 令和5年 月 日
- (3) 告示番号 奈良県告示第 号
- (4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第3項
- (5) 対象となる河川  
・紀の川水系草谷川（実施区間）  
吉野郡下市町大字 邑字堂ノ向1007番地先の町道橋から  
秋野川への合流点まで
- (6) 算出の前提となる降雨 紀の川流域の48時間総雨量 678mm
- (7) 関係市町村 下市町



- 凡例
- 浸水継続時間(浸水深0.5m以上)(ランク別)
- 12時間未満の区域
  - 市町村境界
  - 河川等範囲
  - 対象となる県管理河川

紀の川水系草谷川  
洪水浸水想定区域図  
(計画規模)



- 1 説明文
- (1) この図は、紀の川水系草谷川の奈良県管理区間について、水防法の規定を準拠し、計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域は、公表時点の草谷川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる降雨である概ね1時間に最大77mm程度の大雨に伴う洪水により草谷川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 奈良県県土マネジメント部河川整備課
  - (2) 公表年月日 令和5年 月 日
  - (3) 根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第3項を準拠
  - (4) 対象となる河川
    - ・紀の川水系草谷川(実施区間)
    - 吉野郡下市町大字 邑字堂ノ向1007番地先の町道橋から
    - 秋野川への合流点まで
  - (5) 算出の前提となる降雨  
流域全体に48時間総雨量330mm、ピーク時の1時間に77mmの降雨がある場合
  - (6) 関係市町村 下市町



- 凡例
- 浸水した場合に想定される水深(ランク別)
- 3.0~5.0mの区域
  - 0.5~3.0mの区域
  - 0.5m未満の区域
  - 市町村境界
  - 河川等範囲
  - 対象となる県管理河川